



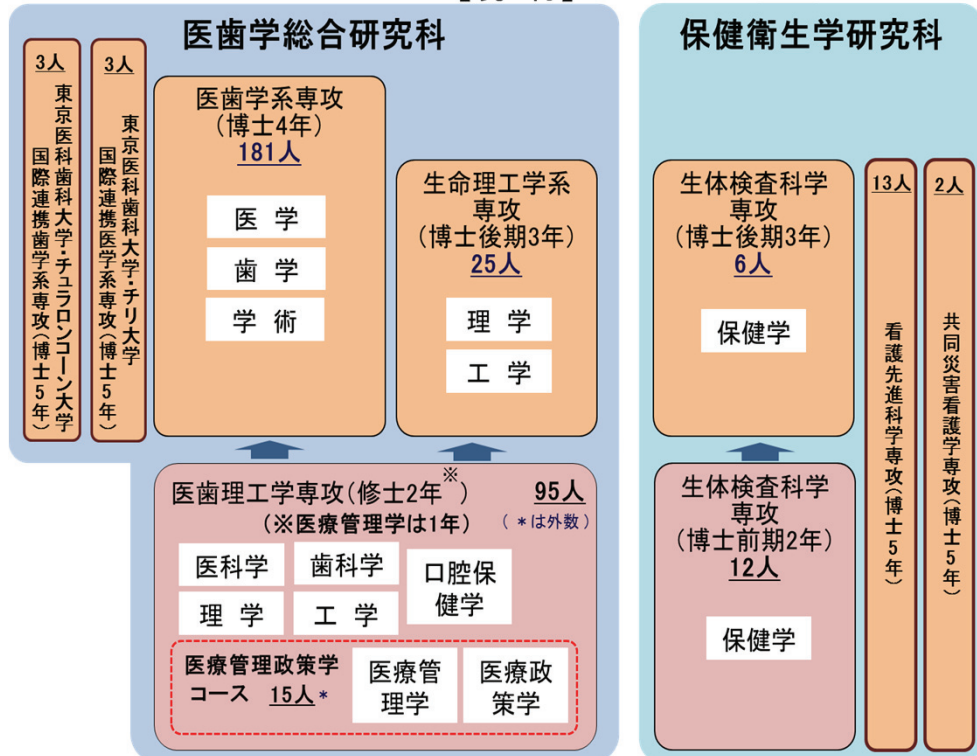
大学院医歯学総合研究科の改組について

東京医科歯科大学 大学院医歯学総合研究科は、平成30年4月より、大学院医歯学総合研究科、大学院保健衛生学研究科の既設の専攻を統廃合して、新たに**医歯理工保健学専攻(修士課程)**、**医歯学専攻(博士課程)**、**生命理工医療科学専攻(博士(後期)課程)**を設置し、**統合先制医歯保健学**を推進します。

◆改組イメージ

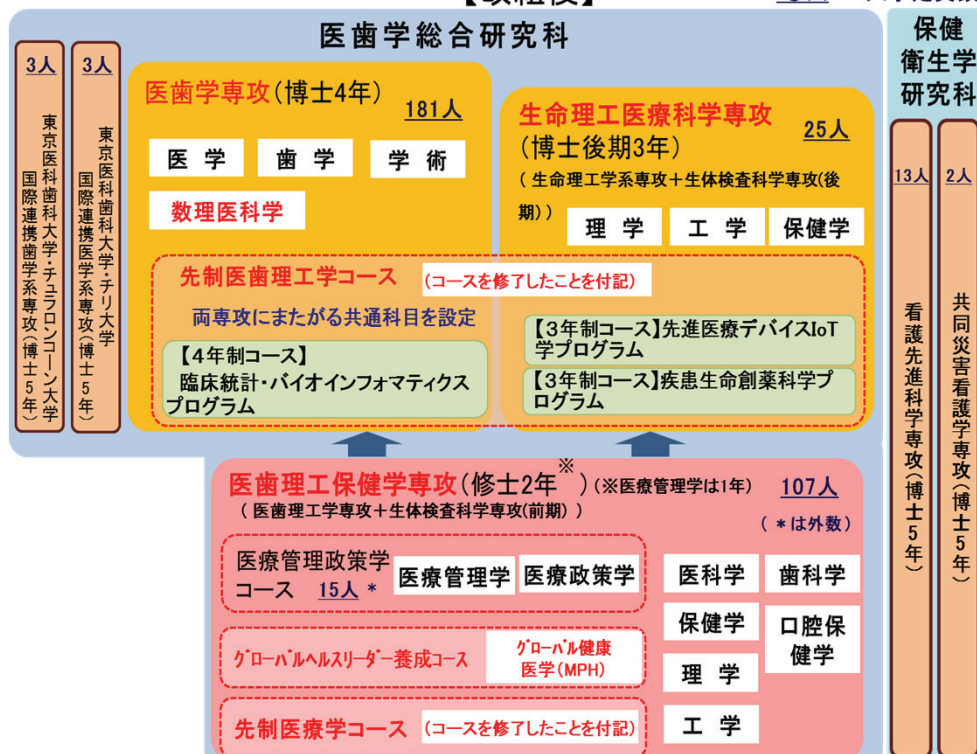
【現 行】

〇人…入学定員数



【改組後】

〇人…入学定員数



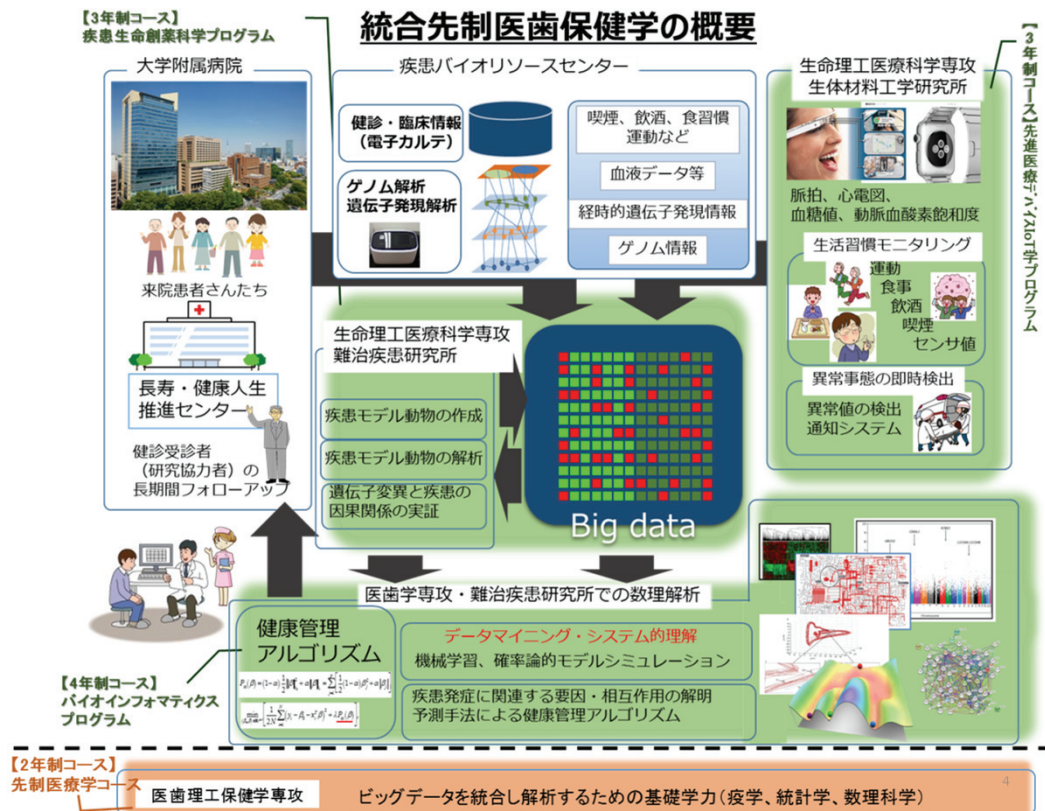


統合先制医歯保健学について

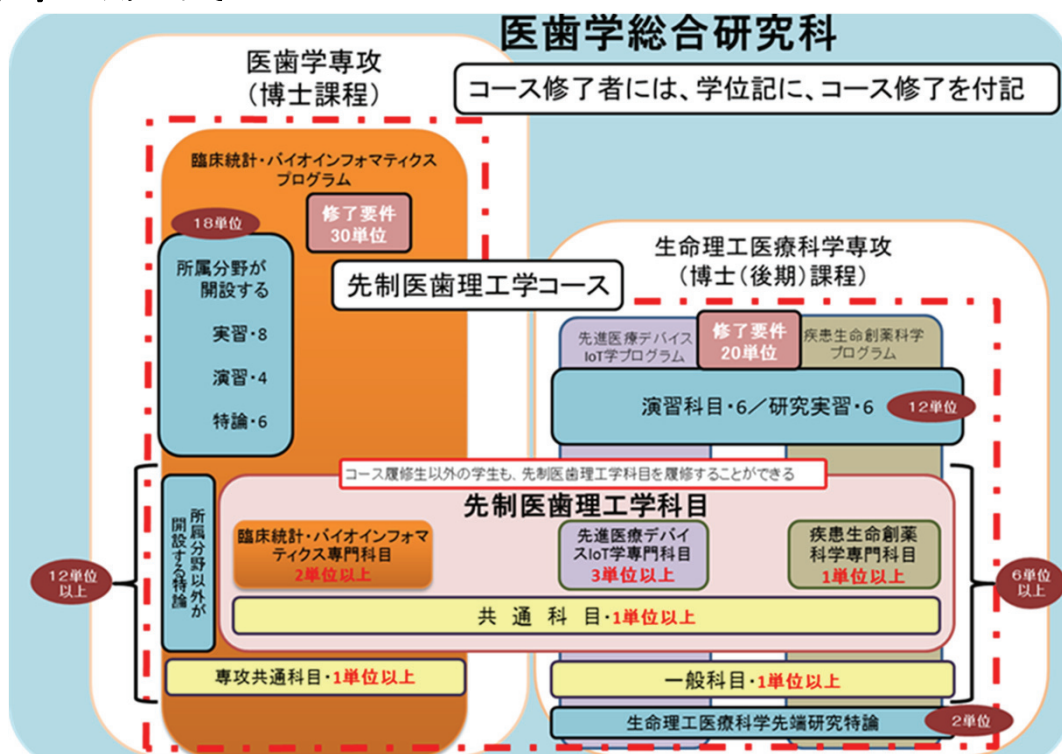
◆統合先制医歯保健学とは

個々人のゲノム・エピゲノム情報とリアルタイムカルテ情報の統合的データベースや生活習慣、環境因子情報を一括的に収集・管理して、データマイニングにより解析し、先制医療を提供するための学問体系を指します。

この先制医歯保健学を推進するため、大学院医歯学総合研究科 医歯学専攻(博士課程)に**先制医歯理工学コース**(バイオインフォマティクスプログラム)、生命理工医療科学専攻(博士(後期)課程)に**先制医歯理工学コース**(先進医療デバイスIoT学プログラム/疾患生命創薬科学プログラム)、医歯理工保健学専攻に**先制医療学コース**をそれぞれ新設します。



◆先制医歯理工学コースについて





医歯理工保健学専攻(修士課程)について

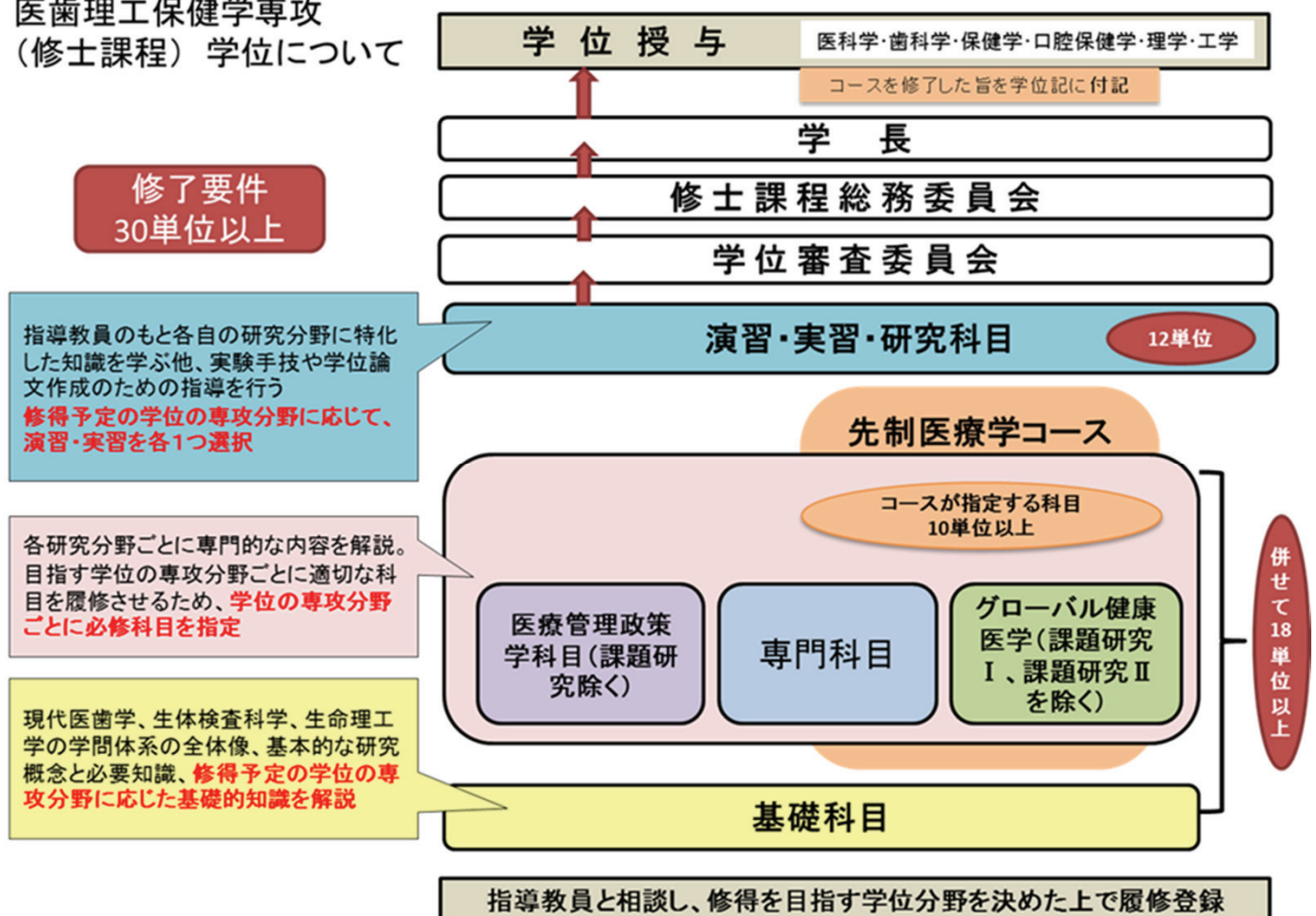
◆医歯理工保健学専攻(修士課程)について

- ・現行の医歯学総合研究科 **医歯理工学専攻(修士課程)**と保健衛生学研究科 **生体検査科学専攻(博士(前期)課程)**を統合します。
- ・標準修業年限は2年とし、修士(医科学)、修士(歯科学)、修士(理学)、修士(工学)、修士(口腔保健学)、修士(保健学)のいずれかが取得可能です。また、**先制医療学コース(新設)**を選択した場合、これらの学位に加えて、先制医療学コースを修了した旨を学位記に付記します。
- ・医療管理政策学(MMA)コースは、標準修業年限1年で修士(医療管理学)が取得できる医療管理学コース、標準修業年限2年で修士(医療政策学)が取得できる医療政策学コースがあります。
- ・**グローバルヘルスリーダー養成コース(新設)**は、標準修業年限2年での完全英語履修コースで、修士(グローバル健康医学)(MPH)を取得可能です。

◆医歯理工保健学専攻(修士課程) 修了要件

- ・修得予定の学位に応じた必修科目を含め授業科目を30単位以上修得し、修士論文又は課題研究報告の審査及び最終試験に合格することを修了要件とします。
- ・なお、専門科目及びグローバル健康医学科目から、先制医療学コースが指定する授業科目(P.5)10単位を修得した場合、学位記に先制医療学コースを修了した旨を付記します。

医歯理工保健学専攻 (修士課程) 学位について





国立大学法人

東京医科歯科大学

医歯理工保健学専攻(修士課程) 新設コースについて

◆先制医療学コース(新設)について

- ・統合先制医歯保健学(※)の中核を担う博士人材に必要な基礎学力として、ビッグデータを統合し解析するために必要な疫学、統計学、数理科学に特化したコースです。先制医療学コース修了後は、医歯学専攻(博士課程)及び生命理工医療科学専攻(博士(後期)課程)に新設される『先制医歯理工学コース』で統合先制医歯保健学について学ぶことができます。

(※) 個々人のゲノム・エピゲノム情報とリアルタイムカルテ情報の統合的データ ベースや生活習慣、環境因子情報を一括的に収集・管理して、データマイニングにより解析し、先制医療を提供するための学問体系。

- ・各専攻分野の選択科目部分について、本コースで指定する科目を履修することにより、修士(医科学、歯科学、保健学、口腔保健学、理学、工学)に加えて、先制医療学コースを修了した旨を学位記に付記します。

必修科目(16~22単位)

修士(医科学)		修士(歯科学)		修士(口腔保健学)		修士(理学)		修士(工学)	
科目名	単位数	科目名	単位数	科目名	単位数	科目名	単位数	科目名	単位数
医歯学総合概論	2	医歯学総合概論	2	医歯学総合概論	2	医歯学総合概論	2	医歯学総合概論	2
初期研究研修	1	初期研究研修	1	初期研究研修	1	初期研究研修	1	初期研究研修	1
医歯理工学先端研究特論	1	医歯理工学先端研究特論	1	医歯理工学先端研究特論	1	医歯理工学先端研究特論	1	医歯理工学先端研究特論	1
課題研究	4	課題研究	4	課題研究	4	課題研究	4	課題研究	4
医科学演習	4	歯科学演習	4	口腔保健演習	4	生命理工学演習	4	生命理工学演習	4
医科学実習	4	歯科学実習	4	口腔保健実習	4	生命理工学実習	4	生命理工学実習	4
人体形態学	1	口腔形態学	1	口腔形態学	1	合計	16	専門科目②科目から選択	4
人体機能学	1	人体機能学	1	人体機能学	1			合計	20
病理病態学	1	病理病態学	1	環境社会医歯学	1	修士(保健学)		科目名	単位数
環境社会医歯学	1	環境社会医歯学	1	病理病態学と口腔保健臨床実習(または口腔保健工学特論)	3(2)			科目名	単位数
合計	20	合計	20	合計	22(21)			初期研究研修	1
								生体検査科学特論Ⅰ	2
								生体検査科学特論Ⅱ	2
								生体検査科学特論Ⅲ	2
								生体検査科学実習	4
								合計	20

修得予定の学位の専攻分野に応じて、演習・実習を各1つ選択するほか、必修科目を定める。



選択科目(8~14単位以上)

基礎科目、専門科目、医療管理政策学科目(課題研究除く)、及びグローバル健康医学(課題研究Ⅰ、課題研究Ⅱを除く)から履修

以下の科目(10単位)を履修した場合、修士(医科学・歯科学・保健学・口腔保健学・理学・工学)の学位記に先制医療学コースを修了した旨を付記する。

科目名	単位数	科目名	単位数
ビッグデータ解析学	1	先制医療学基礎実習	1
バイオメディカルデバイス工学	1	疫学Ⅰ	2
研究倫理・医療倫理学	1	生物統計Ⅰ	2
先制医療学実習	2	合計	10

◆グローバルヘルスリーダー養成コース(新設)について

- ・地球的規模の健康問題(新興・再興感染症、精神疾患、非感染性疾患(生活習慣病、がん等)、認知症、低出生体重等)を解決できるリサーチコンピテンスを有する人材を養成します。
- ・標準修業年限2年の完全英語履修コースで、修士(グローバル健康医学)(MPH)を取得可能です。
- ・以下より、必修科目28単位、選択科目2単位以上の計30単位以上を履修します。

科目名	単位数	必修選択	科目名	単位数	必修選択
疫学Ⅰ	2	必修	グローバルヘルス	4	必修
疫学Ⅱ	2	選択科目	母子保健学	2	選択科目
生物統計Ⅰ	2	必修	医療ビジネス論	2	選択科目
生物統計Ⅱ	2	選択科目	行動科学	2	必修
基礎医学概論 (医師・歯科医師の経験が無い学生は必修)	2	選択科目	環境保健学	2	必修
医療システム	2	必修	課題研究Ⅰ	6	必修
プラネタリーヘルス	2	必修	課題研究Ⅱ	6	必修



医歯理工保健学専攻(修士課程) 科目一覧(1)

科目 区分	医歯理工保健学専攻	単位数	修得学位								
			医科学	歯科学	保健学	口腔保健学	理学	工学	医療管理学	医療政策学	グローバル健康医学
基礎科目	医歯学総合概論	2	◎	◎		◎	◎	◎			
	初期研究研修	1	◎	◎	◎	◎	◎	◎			
	医歯理工学先端研究特論	1	◎	◎		◎	◎	◎			
	人体形態学	1	◎		いずれか1科目のみ履修可		いずれか1科目のみ履修可	いずれか1科目のみ履修可			
	口腔形態学	1		◎		◎					
	人体機能学	1	◎	◎		◎					
	病理病態学	1	◎	◎	選択科目	○					
	環境社会医歯学	1	◎	◎		◎					
	口腔保健工学特論	2				○					
	口腔保健臨地実習	2				○					
	病院実習	1									
専門科目	生化学	2						選択科目			
	薬理学	2									
	免疫学	2									
	発生・再生科学	2									
	細胞生物学特論	1									
	神経疾患特論	2									
	遺伝医学特論	2									
	口腔保健福祉学	2									
	ビッグデータ解析学(※)	1									
	疾患オミックス情報学特論	2									
	機能分子化学	2							☆		
	ケミカルバイオロジー特論	2							☆		
	ケミカルバイオロジー技術特論	2							☆		
	分子構造学特論	2							☆		
	生体材料学	2							☆		
	応用生体材料学	2							☆		
	バイオメディカルデバイス理工学(※)	1							☆		
	バイオメディカルシステム理工学	1							☆		
	医歯薬産業技術特論	1							☆		
	英語交渉・ディベート特論	2						選択科目			
	研究倫理・医療倫理学(※)	1									
	トランスレーショナルリサーチ特論	2									
	産学リンケージ特論	2									
	先制医療学実習(※)	2									
	先制医療学基礎実習(※)	1									
	医療情報学	2									
	Basic Human Pathology for Graduate Students	1									
	病因・病態解析学	2			◎						
	生体検査科学特論Ⅰ	2			◎						
	生体検査科学特論Ⅱ	2			◎						
	生体検査科学セミナー	1			◎						
	臨床実践特別演習入門	1			選択科目						
	臨床実践特別演習Ⅰ	1									
	臨床実践特別演習Ⅱ	1									



医歯理工保健学専攻(修士課程) 科目一覧(2)

科目 区分	医歯理工保健学専攻	単位数	修得学位								
			医科学	歯科学	保健学	口腔保健学	理 学	工 学	医療管理 学	医療政 策学	グロ ー バ ル 健 康 医 学
演習・実習・研究科目	医科学演習	4	◎								
	医科学実習	4	◎								
	歯科学演習	4		◎							
	歯科学実習	4		◎							
	口腔保健学演習	4				◎					
	口腔保健学実習	4				◎					
	生命理工学演習	4					◎	◎			
	生命理工学実習	4					◎	◎			
	保健学演習	4			◎						
	保健学実習	4			◎						
	課題研究	4	◎	◎	◎	◎	◎	◎			
医療管理政策学科目	医療提供政策論	1	選 択 科 目	選 択 科 目	選 択 科 目	選 択 科 目	選 択 科 目	選 択 科 目	△	▲	
	医療社会政策論	1							選択科目	▲	
	世界の医療制度	1								▲	
	医療保険論	2							△	▲	
	医療計画制度	1							選択科目	▲	
	医療産業論	2								選択科目	
	医療経済論	2							▲		
	医療と社会の安全管理	1									
	医療機関リスク管理	1							△	▲	
	医療のTQM	1							△	▲	
	医療機能評価	1							△	▲	
	医療制度と法	1							選択科目	▲	
	医事紛争と法	1							△	選択科目	
	生命倫理と法	1							△		
	病院情報管理学	1							△	▲	
	診療情報管理学	1							△	選択科目	
	IT時代の医療診断システムとセキュリティ	1							選択科目		▲
	医療思想史	1								選択科目	選択科目
	世界の文化と医療	1									
	世界の宗教と死生観	1									
	病院設計・病院設備	1							△	▲	
	衛生工学・汚染管理	1							△	選 択 科 目	
	戦略と組織	1							△		
	財務・会計	1							△		
	医療の人間工学	1							△		
	人的資源管理	1							△		
	人材の開発と活用	1							△		
	医療におけるリーダーシップ論	1							選 択 科 目		
	医療とコミュニケーション	1									
	医学概論	1									
臨床研究・治験	1										
健康情報データベースと統計分析	1			6							
課題研究	8							◎	◎		



医歯理工保健学専攻(修士課程) 科目一覧(3)

科目 区分	医歯理工保健学専攻	単位数	修得学位							
			医科学	歯科学	保健学	口腔保健学	理 学	工 学	医療管理 学	医療政策 学
グ ロ ー バ ル 健 康 医 学 科 目	疫学Ⅰ（※）	2	選 択 科 目	選 択 科 目	選 択 科 目	選 択 科 目	選 択 科 目			◎
	疫学Ⅱ	2								■
	生物統計Ⅰ（※）	2								◎
	生物統計Ⅱ	2								■
	基礎医学概論	2								■
	医療システム	2								◎
	プラネタリーヘルス	2								◎
	グローバルヘルス	4								◎
	母子保健学	2								■
	医療ビジネス論	2								■
	行動科学	2								◎
	環境保健学	2								◎
	課題研究Ⅰ	6								◎
	課題研究Ⅱ	6								◎

◎：必修科目

○：『「病理病態学」と「口腔保健臨地実習」』もしくは「口腔保健工学特論」を必ず履修すること。

☆：9科目15単位の中から、4単位以上必ず履修すること。

■：5科目10単位の中から、2単位以上必ず履修すること。（医師、歯科医師の経験のない学生は、基礎医学概論が必修。）

△：16科目中13科目以上を必ず履修すること。

▲：13科目中11科目以上を必ず履修すること。

(※)：先制医療学コースを履修する学生は必ず履修すること。



医歯学専攻(博士課程) について

◆医歯学専攻(博士課程)について

- ・現行の医歯学総合研究科 医歯学系専攻(博士課程)を改組します。
- ・標準修業年限は4年とし、博士(医学)、博士(歯学)、**博士(数理医科学)(新設)**、博士(学術)の学位のいずれかが取得できます。また、**先制医歯理工学コース 臨床統計・バイオインフォマティクスプログラム(新設)**を選択した場合、これらの学位に加えて、当該プログラムを修了した旨を学位記に付記します。

◆博士(数理医科学)の学位について

新たに授与する博士(数理医科学)の学位は、数理的手法を主軸として用いた医学的課題の解決、もしくは医学的課題を直接的に解決する新しい遺伝統計学を含む数理科学的手法の提案ができる能力を身に付けていることを示す学位です。

◆医歯学専攻(博士課程) 修了要件

- ・所属分野が開設する授業科目(特論、演習、研究実習)18単位、並びに所属分野以外が開設する特論、先制医歯理工学科目、または専攻共通科目から12単位以上の計30単位以上修得し、博士論文の審査及び試験に合格することを修了要件とします。
- ・なお、先制医歯理工学コース(臨床統計・バイオインフォマティクスプログラム)を履修する学生は、P.4に示した授業科目を30単位以上修得した場合、学位記に先制医歯理工学コース(臨床統計・バイオインフォマティクスプログラム)を修了した旨を付記します。

医歯学専攻 (博士課程) 学位について

修了要件
30単位

医歯学専攻

学位授与

医学

歯学

数理医科学

学術

コース修了を付記

学 長

研究科委員会

学位審査委員会

先制医歯理工学コース

臨床統計・バイオインフォマティクス学
プログラム

18単位

18単位

所属分野の開設科目 実習・8単位、演習・4単位

所属分野の開設科目 特論・6単位

12単位以上

コースが指定する科目12単位以上

所属
分野
以外
が
開
設
す
る
特
論

先制医歯理工学科目

先進医療デバイス学
専門科目

疾患生命創薬科学
専門科目

臨床統計・バイオイン
フォマティクス
専門科目

共
通
科
目

専
攻
共
通
科
目

2単位以上

1単位以上

1単位以上

指導教員のもと、その研究分野に特化した知識を学ぶ他、実験手技や学位論文作成のための指導を受ける。

→修得する学位の専攻分野が決定

自立した研究者としての能力、及び変化を続ける社会環境に対応するための知識の涵養、その他高度に専門的な業務に従事するのに必要な高度の研究能力及びその基礎となる豊かな学識を養う。

また、その研究分野に特化した知識だけでなく、他分野・他領域との連携的な学識修得のために、所属分野以外が開設する特論を履修することも可能とする。



医歯学専攻(博士課程) 新設コースについて

◆先制医歯理工学コース 臨床統計・バイオインフォマティクスプログラム(新設)について

・統合先制医歯保健学(※)を推進し、疾患に関わるゲノム情報あるいは生活習慣情報のみならず、健康診断時系列情報、診療情報、遺伝子発現情報、口腔内細菌のメタゲノム情報等のオミックスデータ等からなる医療・医学ビッグデータを包括的・統合的に解析して、疾患メカニズムの包括的理解に基づく健康管理アルゴリズムを開発し、社会実装することのできる人材を養成します。

(※)個々人のゲノム・エピゲノム情報とリアルタイムカルテ情報の統合的データベースや生活習慣、環境因子情報を一括的に収集・管理して、データマイニングにより解析し、先制医療を提供するための学問体系

・プログラムが指定する科目を履修することで、博士(医学・歯学・数理医科学・学術)に加えて、先制医歯理工学コース 臨床統計・バイオインフォマティクスプログラムを修了した旨を学位記に付記します。

＜先制医歯理工学コース 臨床統計・バイオインフォマティクスプログラム 履修モデル＞

科目名				科目名			
科目名		単位数	履修科目	科目名		単位数	履修科目
専攻共通科目	初期研究研修	1	○	先制医歯理工学科目	共通科目	先制医歯理工学概論Ⅰ	1 ●
	医歯学総合特論(大学院セミナー)	2	○		共通科目	先制医歯理工学概論Ⅱ	1 ●
	医歯学総合研究科コース特論	6	○		共通科目	データサイエンス特論Ⅰ	1 ●
	疾患予防パブリックヘルス医学概論	2	○		共通科目	データサイエンス特論Ⅱ	1 ●
	マネジメント特論	1	☆		専門科目	疫学	2 ■
	国際動向特論	1	☆		専門科目	臨床・遺伝統計学	2 ■
	知的財産特論	1	☆		専門科目	先端バイオセンシングデバイス特論	1 ○
	英語プレゼンテーション特論Ⅰ	1	☆		専門科目	医療デバイス・システム機器特論	1 ○
	英語プレゼンテーション特論Ⅱ	1	☆		専門科目	ウェアラブルIoT技術特論	1 ○
分野開講科目	所属分野の特論	6	◎	疾患専門科目	疾患専門科目	疾患分子病態学特論	1 ○
	所属分野の演習	4	◎		疾患専門科目	ケミカルバイオロジー特論	1 ○
	所属分野の研究実習	8	◎		疾患専門科目	生体分子制御学特論	1 ○
	所属分野以外の特論	6	○		疾患専門科目		

◎:必修科目

☆:5科目のうち1単位以上を必修

●:4科目のうち1単位以上を必修

○:選択科目

■:2科目のうち2単位以上を必修



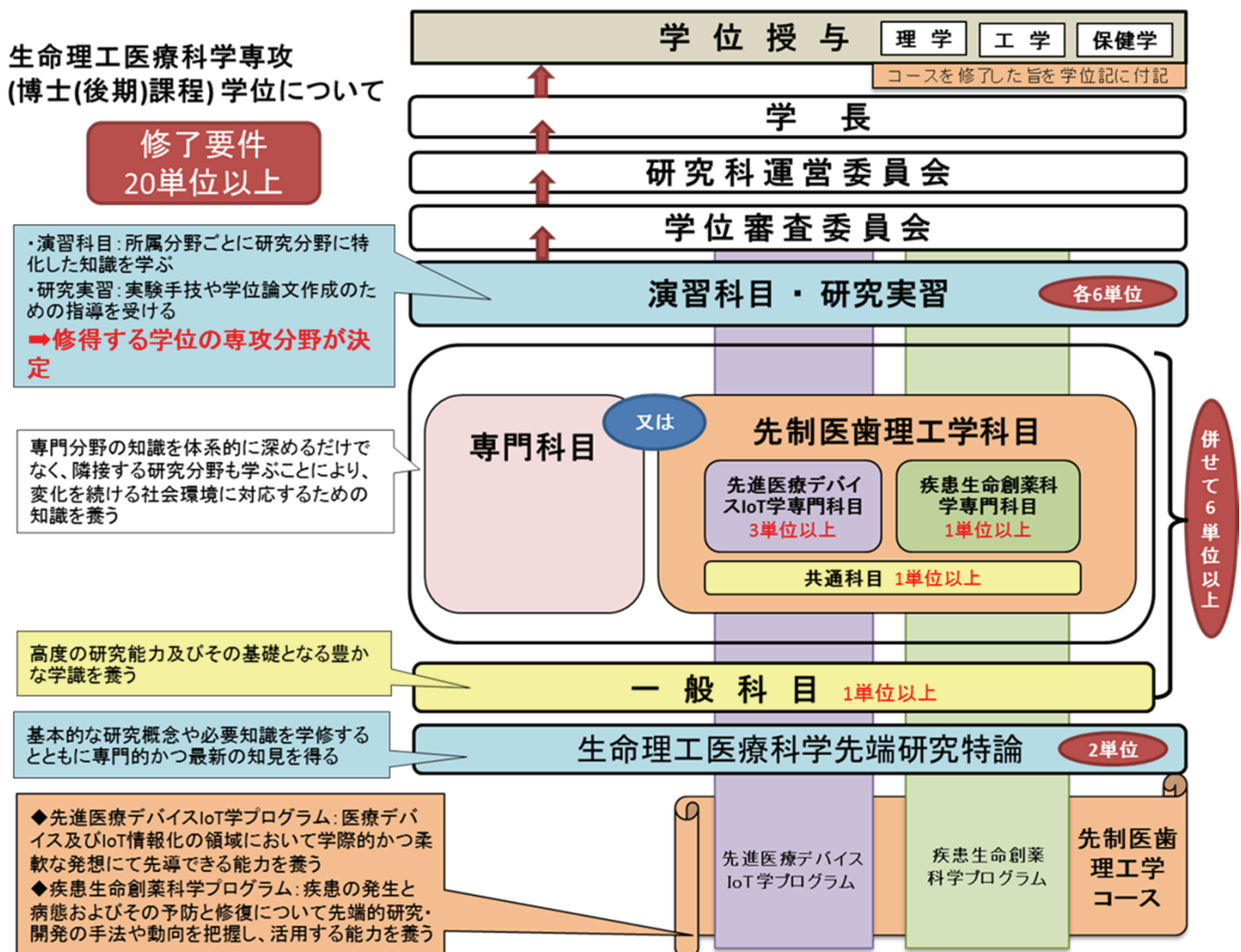
生命理工医療科学専攻(博士(後期)課程)について

◆生命理工医療科学専攻(博士(後期)課程)について

- ・現行の医歯学総合研究科 **生命理工学系専攻(博士(後期)課程)**と保健衛生学研究科 **生体検査科学専攻(博士(後期)課程)**を統合します。
- ・標準修業年限は3年とし、博士(理学)、博士(工学)、博士(保健学)のいずれかが取得できます。また、**先制医歯理工学コース 先進医療デバイスIoT学プログラム(新設)**又は**先制医歯理工学コース 疾患生命創薬科学プログラム(新設)**を選択した場合、これらの学位に加えて、先制医歯理工学コース各プログラムを修了した旨を学位記に付記します。

◆生命理工医療科学専攻(博士(後期)課程) 修了要件

- ・一般科目から1単位以上、一般科目・先制医歯理工学科目・専門科目から5単位以上、分野が開設する演習科目6単位(ただし分野が開設する演習科目5単位の場合は併せて生体検査科学セミナー1単位を履修するものとする)、必修科目8単位の20単位以上修得し、博士論文の審査及び試験に合格することを修了要件とします。
- ・なお、先制医歯理工学コース(先進医療デバイスIoT学プログラム又は疾患生命創薬科学プログラム)を履修する学生は、一般科目及び先制医歯理工学科目から各プログラムが指定する授業科目(P12~13)を6単位以上修得した場合、学位記に先制医歯理工学コース(先進医療デバイスIoT学プログラム又は疾患生命創薬科学プログラム)を修了した旨を付記します。





生命理工医療科学専攻(博士(後期)課程) 新設コースについて

◆先制医歯理工学コース 先進医療デバイスIoT学プログラム(新設)について

・統合先制医歯保健学(※)を推進し、医療および健康福祉に基づく生命情報科学・デバイス理工学を理解し、医療の観点に基づき、学際的かつ柔軟な発想にて先導できる研究者、高い倫理観および学識・創造力を有する教育者、世界の動向や社会の要請に呼応し、新たな医療産業の領域で活躍できる人材を養成します。

(※)個々人のゲノム・エピゲノム情報とリアルタイムカルテ情報の統合的データ ベースや生活習慣、環境因子情報を一括的に収集・管理して、データマイニングにより解析し、先制医療を提供するための学問体系。
・プログラムが指定する科目を履修することで、博士(理学・工学・保健学)に加えて、先制医歯理工学コース 先進医療デバイスIoT学プログラムを修了した旨を学位記に付記します。

<先制医歯理工学コース 先進医療デバイスIoT学プログラム 履修モデル>

科目名		単位数	履修科目
一般科目	マネジメント特論	1	■
	国際動向特論	1	■
	知的財産特論	1	■
	英語プレゼンテーション特論Ⅰ	1	■
	英語プレゼンテーション特論Ⅱ	1	■
演習科目	分野が開設する演習科目 (分野が開設する演習科目が5単位の場合は併せて生体検査科学セミナー1単位を履修)	6 (又は5)	◎
	生体検査科学セミナー	1	(◎)
必修科目	生命理工医療科学先端研究特論	2	◎
	研究実習	6	◎
先制医歯理工学 科目	共通科目	先制医歯理工学概論Ⅰ	○
		先制医歯理工学概論Ⅱ	○
		データサイエンス特論Ⅰ	○
		データサイエンス特論Ⅱ	○
		Advanced Human Pathology for Graduate Students	○
	専門バ 科イ 目ス	先端バイオセンシングデバイス特論	☆
		医療デバイス・システム機器特論	☆
		ウェアラブルIoT技術特論	☆
		臨床検査法開発学特論	☆

◎:必修科目

■:5科目中1単位以上を必修

○:5科目中1単位以上を必修

☆:4科目中3単位以上を必修



生命理工医療科学専攻(博士(後期)課程) 新設コースについて

◆先制医歯理工学コース 疾患生命創薬科学プログラム(新設)について

・統合先制医歯保健学(※)を推進し、複雑な疾患を対象とした研究開発を体系的に理解するとともに関連する学問領域の幅広い学識を備え、疾患の解明と創薬を通じた疾患の予防や治療およびその幅広い関連分野において、従来の知識集約型のみならず、AI時代に対応したネットワーク型実践的問題解決能力を有し、教育研究機関での当該学問分野や産業界のリーダーとなる人材を養成します。

(※) 個々人のゲノム・エピゲノム情報とリアルタイムカルテ情報の統合的データベースや生活習慣、環境因子情報を一括的に収集・管理して、データマイニングにより解析し、先制医療を提供するための学問体系。

・プログラムが指定する科目を履修することで、博士(理学・工学・保健学)に加えて、先制医歯理工学コース 疾患生命創薬科学プログラムを修了した旨を学位記に付記します。

<先制医歯理工学コース 疾患生命創薬科学プログラム 履修モデル>

科目名		単位数	履修科目	
一般科目	マネジメント特論	1	■	
	国際動向特論	1	■	
	知的財産特論	1	■	
	英語プレゼンテーション特論Ⅰ	1	■	
	英語プレゼンテーション特論Ⅱ	1	■	
演習科目	分野が開設する演習科目 (分野が開設する演習科目が5単位の場合は併せて生体検査科学セミナー1単位を履修)	6 (又は5)	◎	
	生体検査科学セミナー	1	(◎)	
必修科目	生命理工医療科学先端研究特論	2	◎	
	研究実習	6	◎	
先制医歯理工学 科目	共通科目	先制医歯理工学概論Ⅰ	1	○
		先制医歯理工学概論Ⅱ	1	○
		データサイエンス特論Ⅰ	1	○
		データサイエンス特論Ⅱ	1	○
		Advanced Human Pathology for Graduate Students	1	○
	門疾患 科目専	疾患分子病態学特論	1	●
		ケミカルバイオロジー特論	1	●
		生体分子制御学特論	1	●

◎: 必修科目

■: 5科目中1単位以上を必修

○: 5科目中1単位以上を必修

●: 3科目中1単位以上を必修



本件の内容に関して変更が生じた場合、随時、本学ホームページよりお知らせします。

※お問い合わせ先

●大学院医歯学総合研究科の改組について
学長戦略企画課企画第一係
TEL:03-5803-5021
mail: houki.adm@cmn.tmd.ac.jp

●カリキュラムについて
統合教育機構学務企画課大学院教務係
TEL:03-5803-4679・4534
mail: grad01@ml.tmd.ac.jp

●入学試験について
統合教育機構入試課大学院入試係
TEL:03-5803-4924
mail: nyu-grad@ml.tmd.ac.jp